

歌い継ぐ「市民の心」

「丹沢讃歌」の出張授業

「春は浅く山里けむり雪とけて大地は明ける」。丹沢の山開きや丹沢音楽祭で市民・岳人に歌い継がれている「丹沢讃歌」。ふるさと秦野の自然と人々を称えるこの歌を「全ての市民に歌えるようになってほしい」と今年度、クアーズテック秦野カルチャーホールは西小学校6年生と東中学校1・2年生に出張授業を行った。授業での取り組みとともに、秦野市の財産である丹沢讃歌について紹介する。

「ふるさと」の歌誕生

秦野市最大の音楽祭「丹沢音楽祭」の幕開けと共に、1984年に誕生した丹沢讃歌。丹沢を心ふるさととする音楽愛好者らの情熱により誕生・献呈され、秦野市文化会館（現・クアーズテック秦野カルチャーホール）でのオープンニングセレモニーで発表された。作詞は市内在住の児童文学者森一歩氏、作曲は秦野市出身・在住で東京室内管弦楽団指揮者等を歴任し、当時秦野市音楽協会会長を務めていた加藤正二氏が担当。市制施行50周年の2005年には歌碑が作成され、県立秦野戸川公園の風の吊り橋付近に建立されている。

丹沢。その雄大な姿は、秦野市民共通の原風景といっても過言ではない。秦野市ゆかりの楽曲は数多くあれど、誕生の経緯や題材を踏まえ丹沢讃歌ほど「ふるさと」の歌にふさわしい楽曲は他にないと言える。

シビックプライド醸成に

秦野市を代表する郷土の歌である丹沢讃歌だが、「歌える」市民は一部に限られているのが現状だ。せっかくある素晴らしい歌を、生かさない手はない。秦野市の文化拠点であるクアーズ

合唱連盟と協働開催

出張授業は、同館と秦野市合唱連盟（加藤雅彦理事長）との協働開催となった。同連盟の有志のメンバー約60人が協力し、模範合唱など指導にあたる。指揮を務めたのは玉置清明氏。秦野市内の高等学校で音楽教師を務め、これまでも合唱部の顧問や市内外のコーラス団体の指導に尽力。丹沢の山開き式では丹沢讃歌の指揮者を務める。

西小学校6年生への出張授業（上）と東中学校1・2年生への出張授業



丹沢讃歌を広めるべく、秦野の音楽シーンを担う人材が駆け付けた。



秦野戸川公園「風の吊り橋」付近に建てられた歌碑

初の実施は西小で

初の実施は西小で。初の出張授業は昨年11月27日、西小学校で行われた。対象は6年生約100人。あらかじめ音楽教師の指導のもと、授業で丹沢讃歌の夏パートを練習し、児童らは準備を整えてきた。授業冒頭では、丹沢讃歌が誕生した経緯などを説明。同館が製作した歌詞付きのビデオで丹沢讃歌の流れと

主に歌唱指導を担当したのは玉置氏。「冬のパートは最初、フォルテから勢いよく始まる。くつきりした青空と雪が目の前にぱつと広がるイメージ。びっくりするくらい始めは強く歌おう」。自然を歌っているようにだけと秦野の人の活動も歌っているね。歌唱の仕方だけでなく、歌詞から広がる情景についても解説。時にユーモアも交えた巧みな説明で、楽曲の魅力・意義を余すことなく伝えていた。

12月11日には、東中学



「丹沢讃歌」音源はこちら

三代目歌川豊國・歌川広重当盛千花撰 撫子

はだの浮世絵ギャラリー 新展示
「百花繚乱ー花の浮世絵展ー」

江戸には桜や梅、藤、菊の名所があり、行楽地として栄えました。また、多くの愛好家たちによって朝顔や花菖蒲、菊などの品種改良が進み、庶民も鉢植えを楽しむことができました。江戸の人々も愛でた植物や花の浮世絵43点を展示します。展示期間は2025年5月6日(火)まで。3月28日(金)、4月25日(金)、月曜日(祝日の場合は翌平日)は休室。

はだの浮世絵ギャラリーとは

1998年に東田原出身の浮世絵収集家・大津圓子氏(1906年～2000年)より秦野市に寄贈を受け、所蔵する中から、定期的に作品を入れ替え展示し、紹介しています。

はだの浮世絵ギャラリー TEL.0463-86-6309(市文化振興課)
秦野市立図書館2階 秦野市平沢94-1 9:00～19:00(火曜・祝日は17:00まで)

はだの彫刻探訪 Vol.8

「MANAZASHI(まなざし)」 作・大隅秀雄

秦野市が「彫刻のまち」なのを知っていますか？駅周辺や公園など、実は景観に調和し、さりげなく身近にアートが存在しています。

NITTANパークおねにも様々な彫刻が存在していますが、作品名や制作者はご存じでしょうか？「はだの文化通信ハルモニア」内で少しずつ紹介していきます。散策ついでに、見つけてみてくださいね。

「みどりの星」 作・井上なざさ

「希望」作・小島弘

文化会館出張公演 秦野市文化会館改修工事休館中のため、市内の施設に出張して公演を開催しています

コンサート&体験による みんなで楽しむ音楽の時間 ～津軽三味線編～

日時 2025年4月6日(日) 14:00開演(13:30開場) ※15:20終了予定・休憩なし

会場 タウンニュースホール

参加費 ●一般(中学生以上) ¥2,000 ●2歳以下 無料 ※お子様のみのご参加はご遠慮ください。大人のみのご参加も大歓迎です!! ※軽食&ドリンクは付きません

小山清雄 伊藤ケイスケ

みんなの 秦野寄席

2025年 5月6日(火・祝) 本町公民館 多目的ホール

11時開演(10時30分開場) 12時終演(予定) 予約制(先着100人) 未入場(入場料):大人100円・高校生以下50円

鏡味千代 三遊亭吉馬

Tea Time Concert vol.18

～音楽の川クルーズへ、ようこそ!～

2025年5月25日(日) 13時半開場・14時開演・15時半終演(予定)

観覧料 2,500円 ※出張コンサートはデザートセットは付きません

会場 タウンニュースホール

出演 田中詩乃(ソプラノ)、横田萌子(ピアノ)

田中詩乃 横田萌子

ご予約受付中! ご予約・お問い合わせ クアーズテック秦野カルチャーホール 事務局 TEL0463-81-1211 (午前9時～午後5時 毎週火曜、5/1、7、8、14、21 休業日)